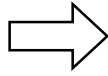


衣服着脱の仕方 ～ 保育所とご家庭と同じ手順で ～

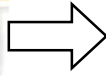
脱ぐ



「今度はこっちの足だよ」



「次はこっちの手を袖から抜くよ」



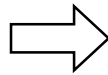
「できたね！」

- 1 スポンを片足ずつ脱ぎます。
(裏返しにならないようにかかとから引きましょう。) まだ、子どもだけではできませんが、大人が進める行為に協力して手を出しています。
- 2 上着の袖を片腕ずつ順に脱ぎます。子どもは手を上げて協力し、大人は、袖を縮めて腕を抜き取りやすくしています。
- 3 子どもが自分で、上着の襟ぐりから頭を抜きます。

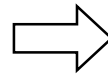
着る



「きれいな服を着ようね」



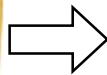
「お顔出るかな？」



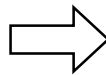
「こっちの手を袖から出すよ」

- 1 大人が、新しい上着の襟ぐりを軽く広げて、子どもの後頭部からかぶせます。
- 2 子どもは、かぶせた上の襟ぐりを引っ張って頭を出そうとします。
- 3 上着の襟ぐりから顔が出たら、大人が片腕袖を通しやすいよう援助し、子どもが腕を通して出します。

「足を入れたら引っ張るよ」



「上手にはけたね！」



「きれいな服で気持ちがいいね」

- 4 スポンに片方ずつ足を入れ、引っ張ってはきます。
- 5 両足の先が出たら立ち上がり、ズボンのウエストを引っ張り上げてはきます。
- 6 最後は、大人が点検。下着をズボンの中に入れます。

参考資料：遊びと環境0・1・2歳

《ポイント》

☆着替えは、子どもとの協同作業です

子どもの「やりたい」という意欲を大切にしましょう。行っていることを一つ一つ言葉にして伝え、自分からの参加を大切にしながら進めましょう。 の言葉を参考に声をかけてみましょう。

☆子どもが着替えやすい援助をしましょう

まずは、子どものできること・できないことを見極めます。子どもができるところは、自分のペースで進められるように、先回りしないように心がけましょう。